

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/04/11

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.39	0.19
JPY/THB	0.2573	-0.0015
USD/JPY	133.61	1.45
EUR/THB	37.35	0.05
EUR/USD	1.0859	-0.0046
USD/CNH	6.893	0.016
SGD/THB	25.80	0.10
AUD/THB	22.83	0.01
USD/INR	81.99	0.09
USD Index	102.58	0.49

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.090	0.015
10Y (THB)	2.478	0.014
5Y (USD)	3.519	0.022
10Y (USD)	3.417	0.026

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,989.1	-22.8
WTI (Oil)	79.74	-0.96
Copper	8,800.0	0.0

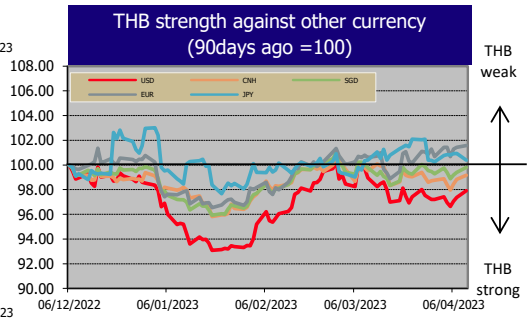
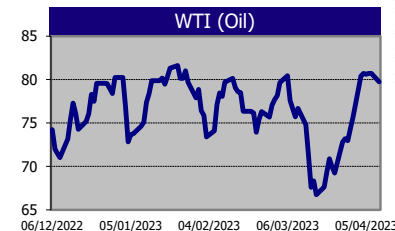
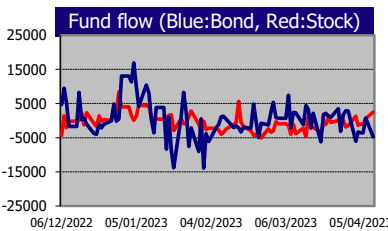
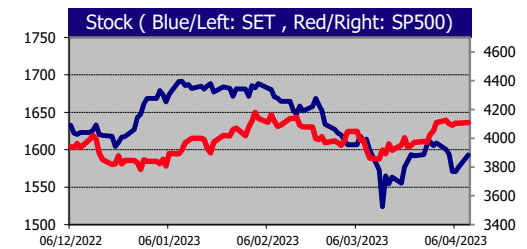
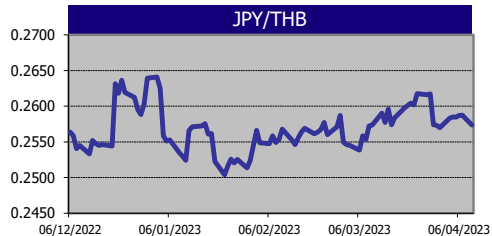
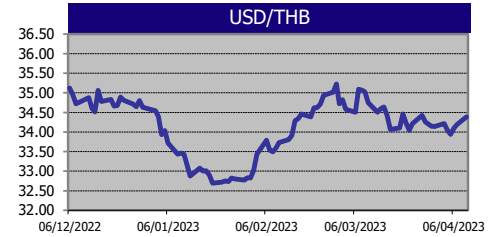
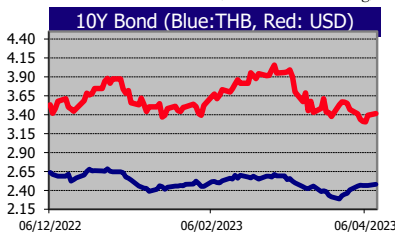
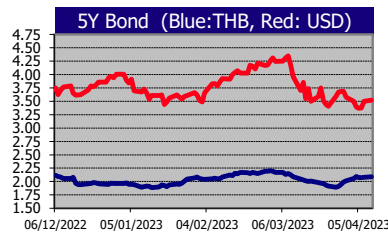
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,593.13	16.06
NIKKEI (JP)	27,633.66	115.35
DOW (US)	33,586.52	101.23
S&P500 (US)	4,109.11	4.09
SHCOMP (CN)	3,315.36	-12.29
DAX(GER)	15,597.89	0.00

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	2,495	1933.2
Bond net flow	(4,764)	-5539.7

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・週明けのドルパーツは底堅く推移。イースター休暇でアジアでは香港、オーストラリア等が休場となる中、34パーツ台前半で取引を開始。先週末の米3月雇用統計の結果を受けたドル買いを引き継ぐ格好で多くのアジア通貨がドルに対して軟調な推移を見せる中、ドルパーツも上昇。34パーツ半ば付近を付けたところでは上昇が一服し、34パーツ台前半まで値を戻す場面が見られたものの、海外時間に入り、米金利の上昇を横目に再度34パーツ半ばまで上昇し、そのまま34.39レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。132円台前半で取引を開始。仲値にかけては買いが優勢の展開となり、一時132円台後半まで上昇。ただ、イースター休暇で取引も薄い中、仲値後は方向感乏しく推移。バンコク時間17時頃からは植田日銀総裁が就任会見を行い、現行の金融政策の継続を示唆したことから、円売り地合いに。その後、米金利上昇も相俟ってドル円は133円台後半まで上昇した。上昇一服後はやや値を戻し、133.61レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日、植田・日銀新総裁の就任会見が行われ、現状の金融政策継続の意向が伝わったが、同日、セタブット・タイ中銀総裁のインタビューも行われている。セタブット総裁は「財政・金融政策は正常化が必要で、安定を重視すべき」とした上で、「慎重に状況を見極める」と述べている。5月に総選挙を控え、各政党が聞こえの良い政策を打ち出している中ではあるものの、タイ中銀としては現状の金融政策の方向感を維持することを示した格好である。タイ中銀が現状の政策の方向感を維持するのであれば、警戒すべきは米国の金融政策動向であろう。本日からイースター休暇明けで欧米勢が戻ってくる。米国経済指標については下方向の感応度が高まっているところであるが、まずは明日の米3月CPIや14日の米3月小売売上高について、動向を注視していきたい。(末廣)